

60歳以降の勤務意思確認票 記入上の留意事項

1. 常勤での勤務継続の意思について

- ・60歳に達した年度以降も引き続き常勤の公立学校職員として勤務したい場合には「あり」を、60歳に達した後最初の年度末で退職を希望する場合は「なし」を選択してください。
- ・定年前再任用短時間勤務を希望する場合は、一度退職することになるので「なし」を選択してください。
- ・「あり」を選択した方の回答はここまですになります。「なし」を選択した方は、2.以降も回答をお願いします。

2. 退職後の状況について

- ・退職後の状況について「在家庭の予定/非常勤講師等を希望」「定年前再任用短時間勤務を希望」「その他（他団体で勤務 等）」から、該当するものを選択してください。
- ・「定年前再任用短時間勤務を希望」の方は、本人及び家族の健康状態その他の事情により短時間を希望する理由を所定の欄に記載してください。
なお、校長で学校経営アドバイザーを希望する場合には、所定の欄に短時間を希望する理由及び学校経営アドバイザーを希望する旨を記載してください。
- ・この設問において定年前再任用短時間勤務を希望し、理由欄に記載することにより、選考の申込を兼ねます。選考は、翌年度8月頃を予定しており、教職員定数等の状況を踏まえ配置可能な範囲で採用します。
- ・「定年前再任用短時間勤務を希望」「その他（他団体で勤務 等）」を選択した方の回答はここまですになります。「在家庭の予定/非常勤講師等を希望」を選択した方は、3.も回答をお願いします。

3. 県費非常勤講師等の任用希望について

- ・常勤での勤務及び定年前再任用短時間勤務の希望がない方で、県費非常勤講師等の任用を希望する場合には、「○」を記入してください。希望がない場合は何も入力しないでください。
- ・記入いただいた職に関して、任用が確約されるものではありませんので御了承ください。

4. 提出について

- ・提出日及び氏名を入力の上、エクセルファイルを校長に提出してください。